

畜産経営体の皆様へ 自然災害に備えた対策を行いましょう!!

近年、毎年のように台風や地震等の自然災害が発生しており、停電や断水等畜産経営にも甚大な被害をもたらしています。

各農場で災害発生に対する対策を日頃から行いましょう。

1. 自然災害に対する事前の備え

日頃より様々な災害を想定した準備が必要です。最悪の事態を想定し、どのような準備が必要か考え、リハーサルを行い、家族や従業員と、災害発生時どのような行動を取るか打ち合わせしておきましょう。

○停電における技術対策

- ・携帯電話の通信確保にむけ、車載電源用コード、手回し発電機等の用意
- ・作業用の大型照明や、懐中電灯と電池等を用意
- ・搾乳や除糞などの電力供給のために、**自家発電機を準備**
その手順としては、
 - ①**必要な電力量を把握**する。
 - ②**発電機を確保する計画**を立てる。※導入の支援制度があります。
 - ③発電機を接続するための配電基盤を設置する。
 - ④業者名・携帯電話番号等を確認しておく。

○断水における技術対策

- ・ 1日当たりの**必要な水の量を確認**

※インターネット等を参照してください。不明な点は下記お問い合わせ先へご連絡ください。

- ・ 大型車による給水に対応できるよう**大きな貯留タンクまたは簡易貯水槽を作るためのシートの準備**
- ・ 水の確保を行うための**容器やタンク、トラックの準備**
- ・ 地下水等をくみ上げて使うための**携帯型小型発電機や揚水または排水ポンプなどの準備**

災害はいつどこで発生するか分かりません。畜産経営者には、**我が身は我が身で守る**ための備えが求められています。畜舎等周辺の対策や飼料、燃料、飲料水等の備蓄、停電等への事前対策を行うとともに、災害発生時には地域等一体となつての対応が必要となることから**災害に対応するための組織づくり**(隣同士や振興会、集落単位等)に取り組みましょう。

【参考資料】

- ・ 一般社団法人 全日本畜産経営者協会
「畜産経営者のための自然災害危機管理マニュアル」
- ・ 農林水産省
「自然災害等のリスクに備えるためのチェックリストと農業版 BCP」

【お問い合わせ先】

鹿屋市役所農林商工部 畜産課
TEL : 0994-31-1118 FAX:0994-44-3730